

日本地理教育学会 小中高一貫地理教育研究グループ
GIS地図ユニット拡大ミーティング (2022. 9.18)

高校教員から見た 「小中高一貫地理カリキュラム」 に思うところ

—地図・GISを中心に—



伊藤 智章（静岡県立富士東高校）

本日の構成

1. 問題の所在

(高校教員としての素朴な疑問)



本日の構成

2. 「コマ型」カリキュラムにおける 地図・GISの位置づけ



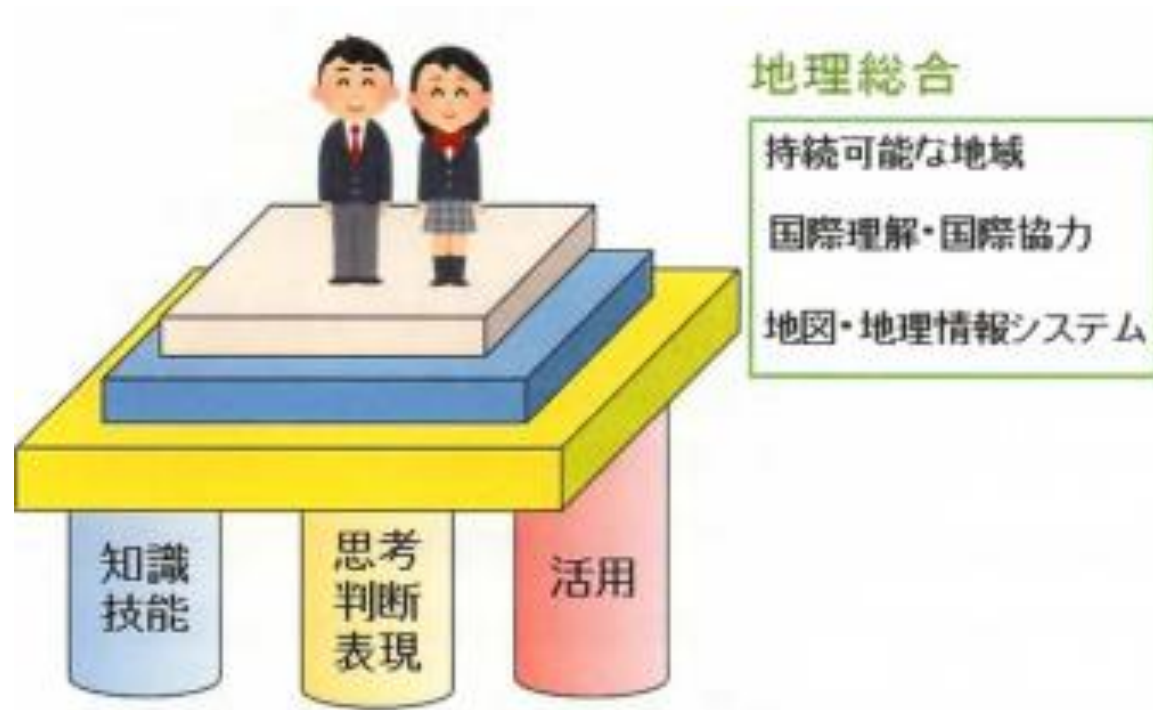
本日の構成

3. 最近の授業から



本日の構成

4. 今後の課題（まとめに代えて）



1. 問題の所在

(高校教員としての素朴な疑問)



**(1) なぜ今「カリキュラム」
を考えなければならないのか？**

(1) なぜ今「カリキュラム」を考えなければならないのか？

- 地理教育研究におけるカリキュラム論は、古くて新しいテーマ
- 時代や環境、ツールの変化に合わせてカスタマイズする必要



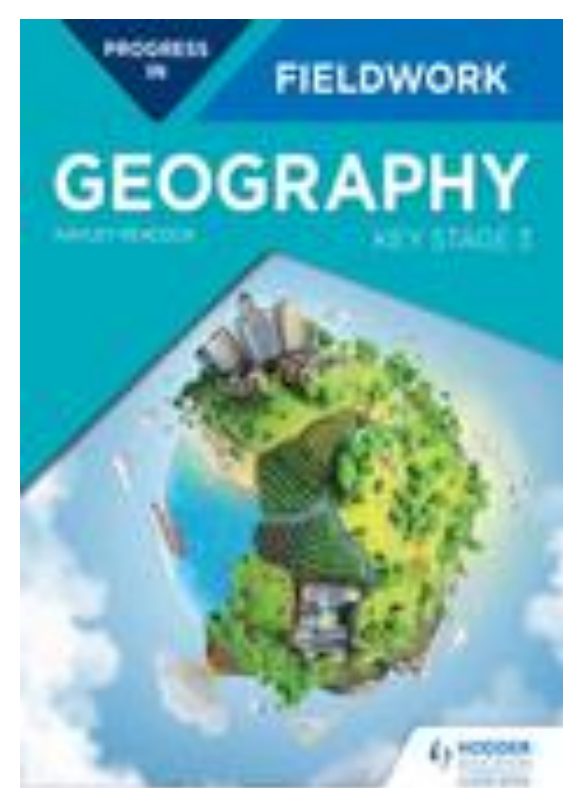
滝口 (1973) , 山口ほか編 (2008)

(1) なぜ今「カリキュラム」を考えなければならないのか？

・その国の地理教育に対する考え方の根幹

「ナショナルスタンダード」

「ミニマムエッセンシャル」を規定

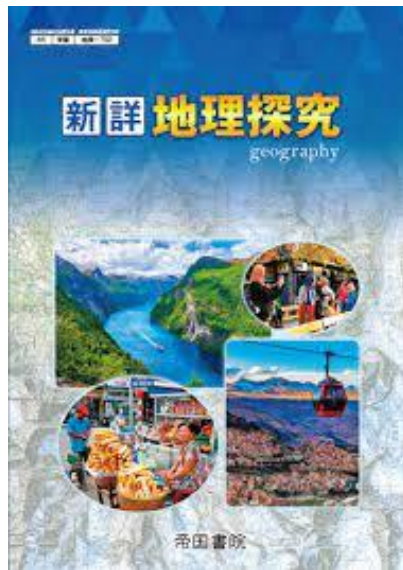


安藤ら（1988），管野（2018）

(1) なぜ今「カリキュラム」を考えなければならないのか？

荒廃し、混乱する地理教育の立て直し
(特に高校) のための確固たる指針が必要

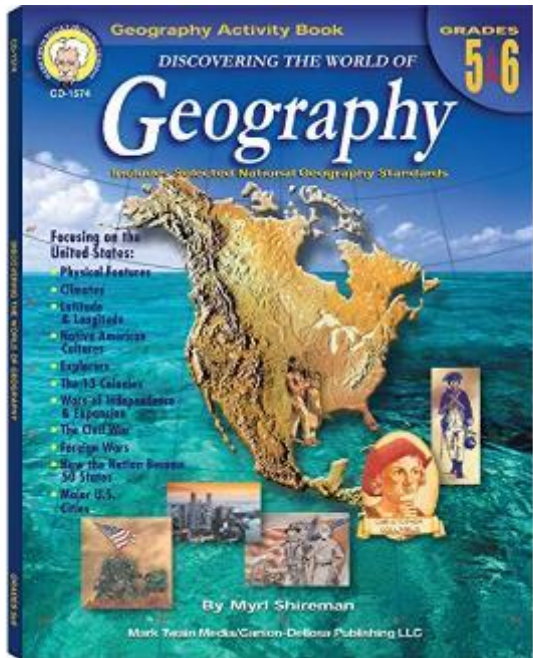
学力低下／非履修問題と再必修化
プロパー・ノンプロパー問題



泉 (2014) ・ 戸井田 (2012) ・ 伊藤 (2017)

(1) なぜ今「カリキュラム」を考えなければならないのか？

- 他国との比較による自国カリキュラムの客観視
- ガラパゴス化・たこつぼ化の回避

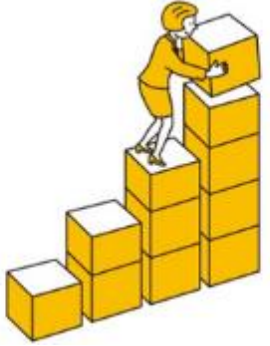


金（2012），吉田（2012）

(2) 積み上げ型カリキュラムは成り立つのか？



(2) 積み上げ型カリキュラムは成り立つか？



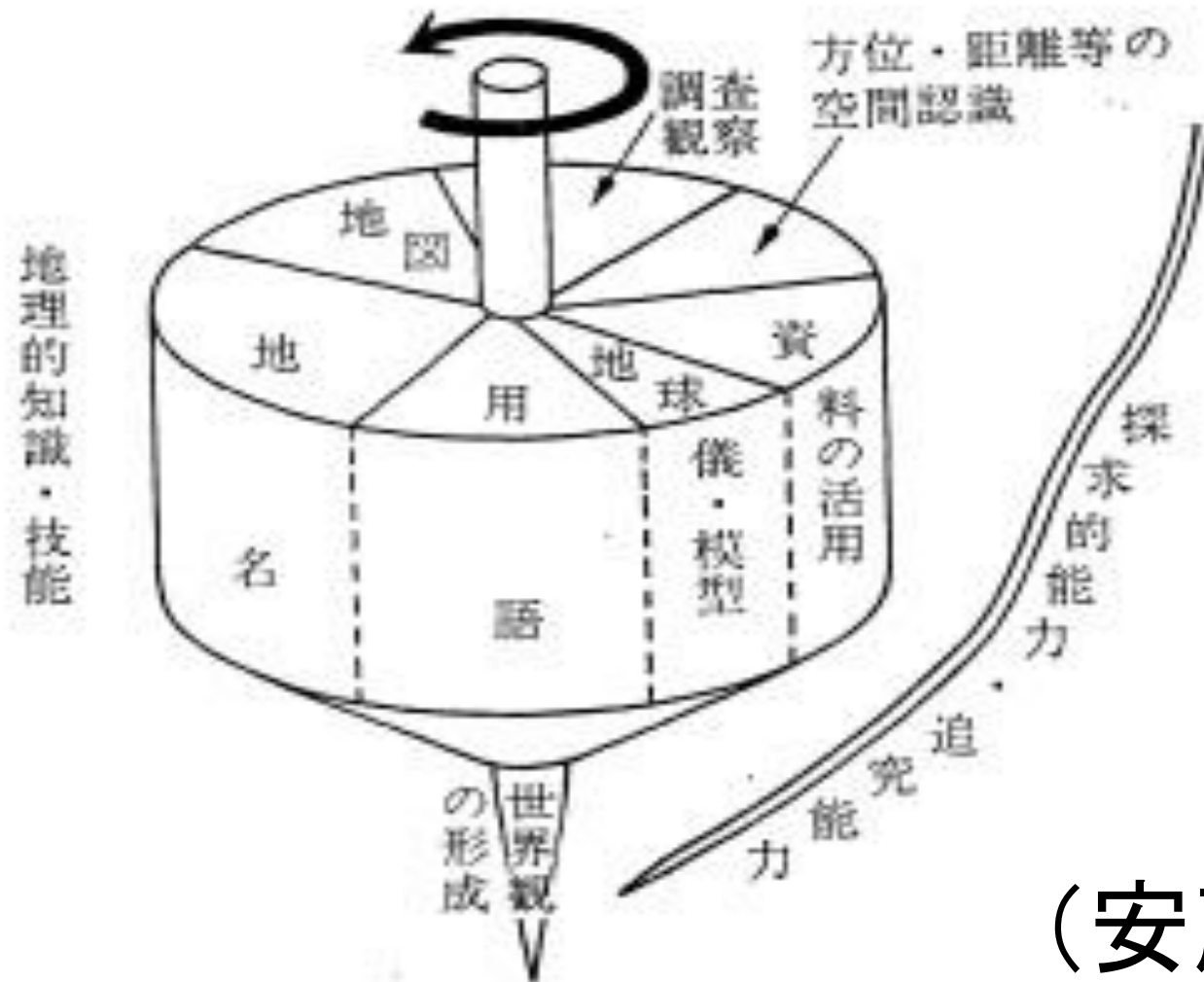
高校教師の本音
“苦しい” “成り立たない”

- “小学生レベル”の知識や技能が身についていない高校生
 - 何が「小学生レベル」で、何が「中学生レベル」なのか？（教師も含めて）わかっていない
- 単元の網羅的な学習→前に学習した単元は置き去りに
（特に地図やGISの分野では顕著である）

2. コマ型カリキュラムと 地図・GISの位置づけ



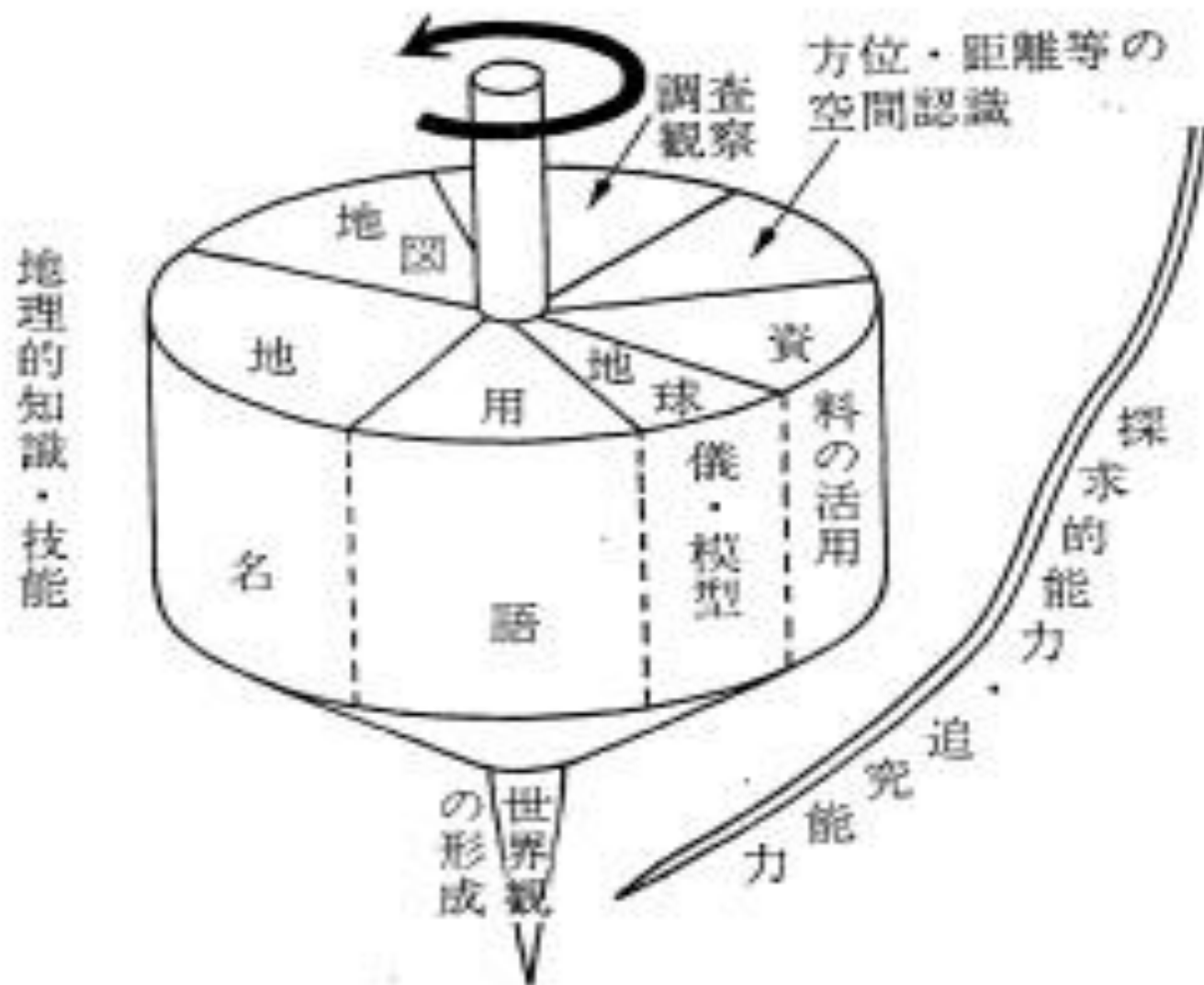
地理的知識・技能のモデル

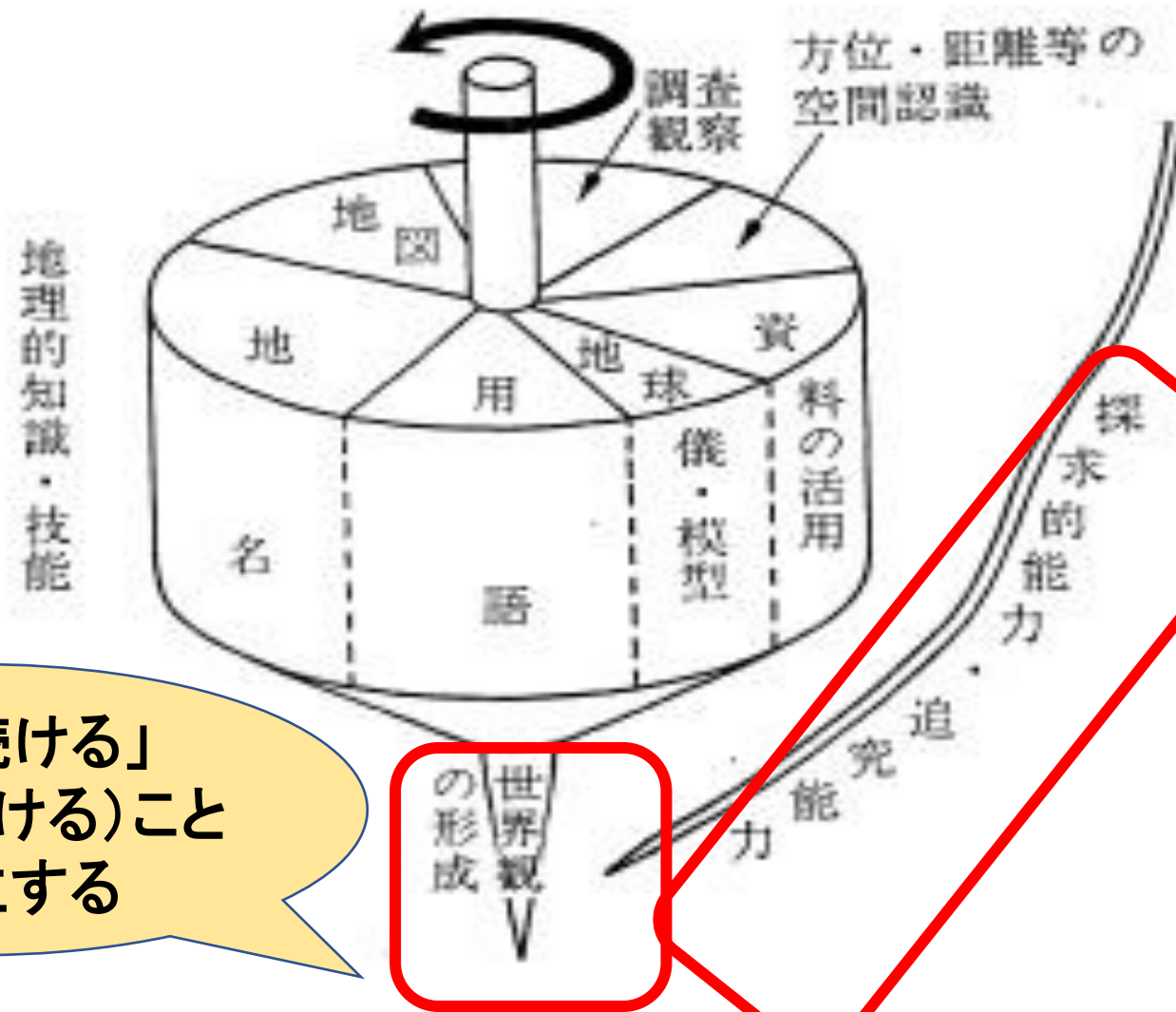


(安藤ら : 1988)



らせん型 カリキュラム





学びの回転を
加速させる“ひも”
の存在

「学び続ける」
(回転し続ける)こと
で自立する

世界観V
の形成

卒業後も生かせる知識・技能

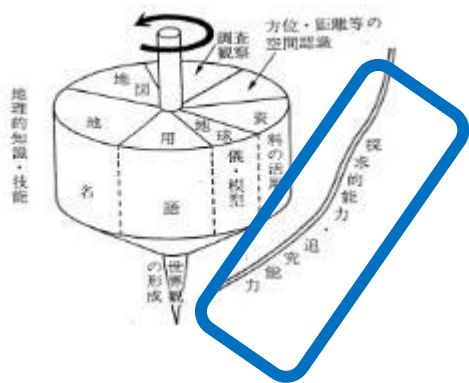
実年齢とは
一致しない

やり直す勇気
先取りする楽しみ

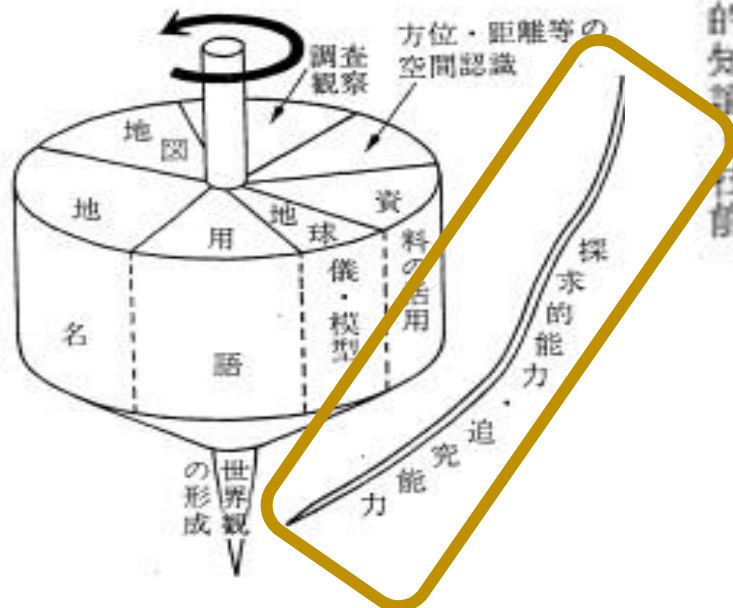
高校レベル

中学校レベル

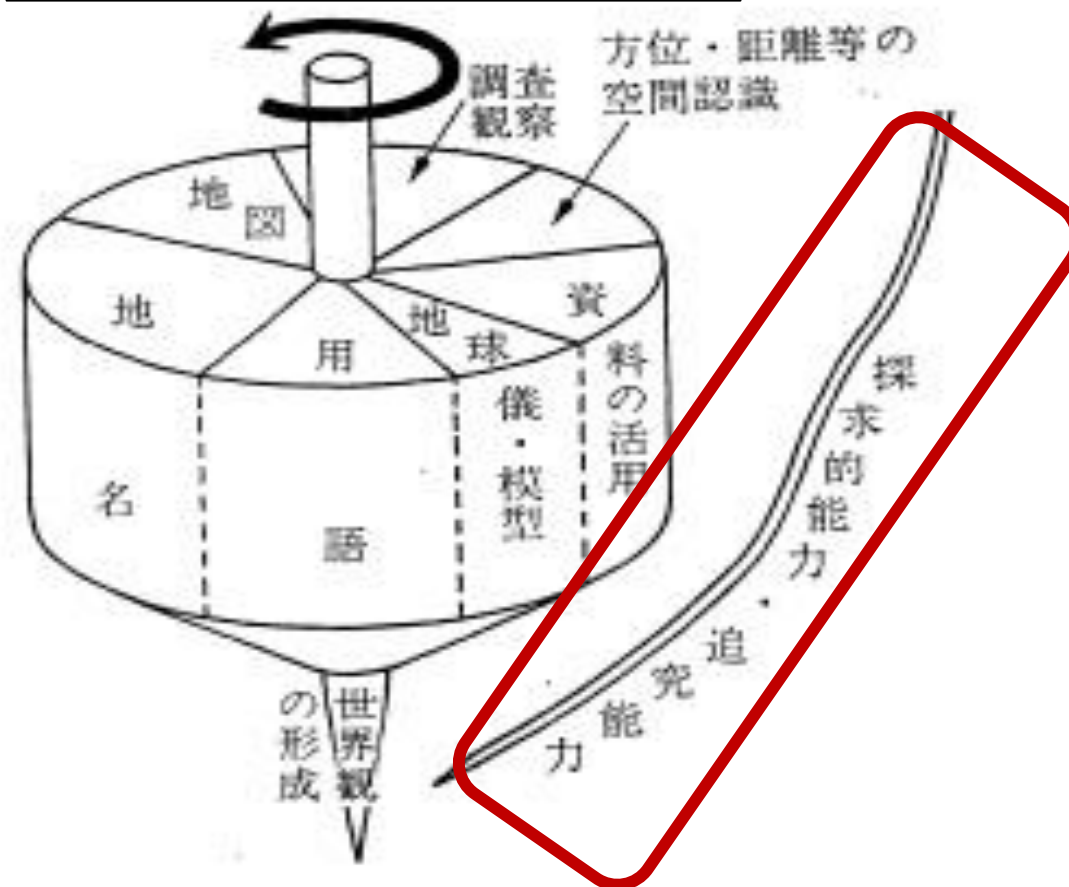
小学校レベル



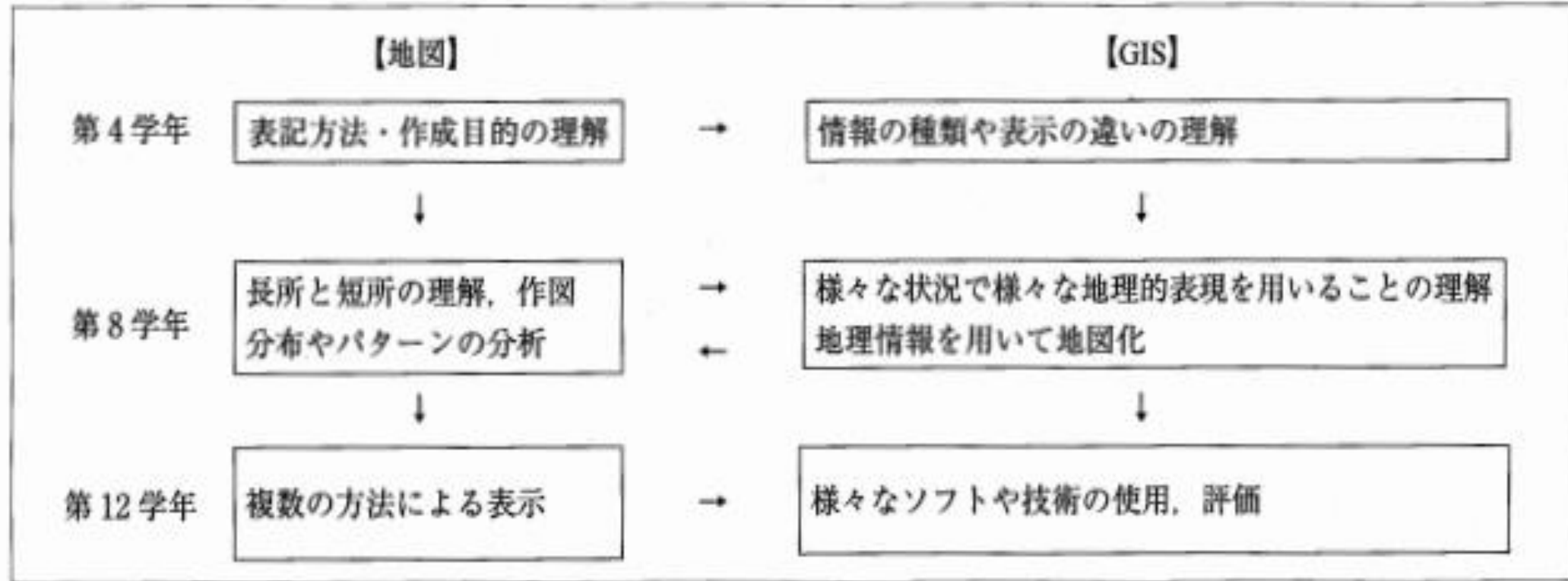
地理的知識・技能



地理的知識・技能



探究の“ひも”・・・地図／GIS



國原（2012）より

コマが大きくなるほどひもは長くなる
手で巻いても電動で巻いてもひもはひもである

コマの「投げ方」と「回し方」 を評価し改善するための基準

巻き方・投げ方は
身についているか？

コマの回転を
見切っているか？

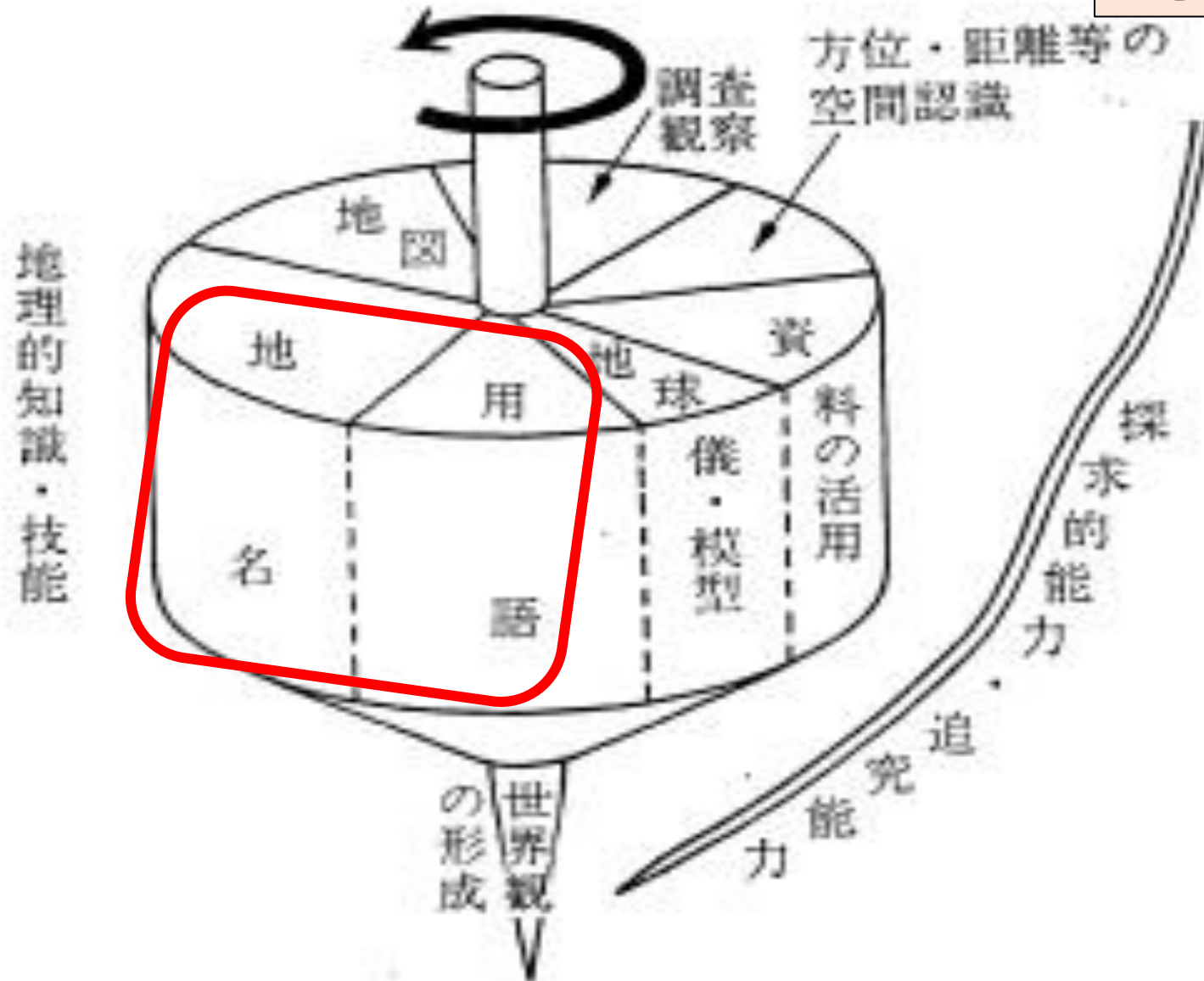
コマの大きさは
合っているか？

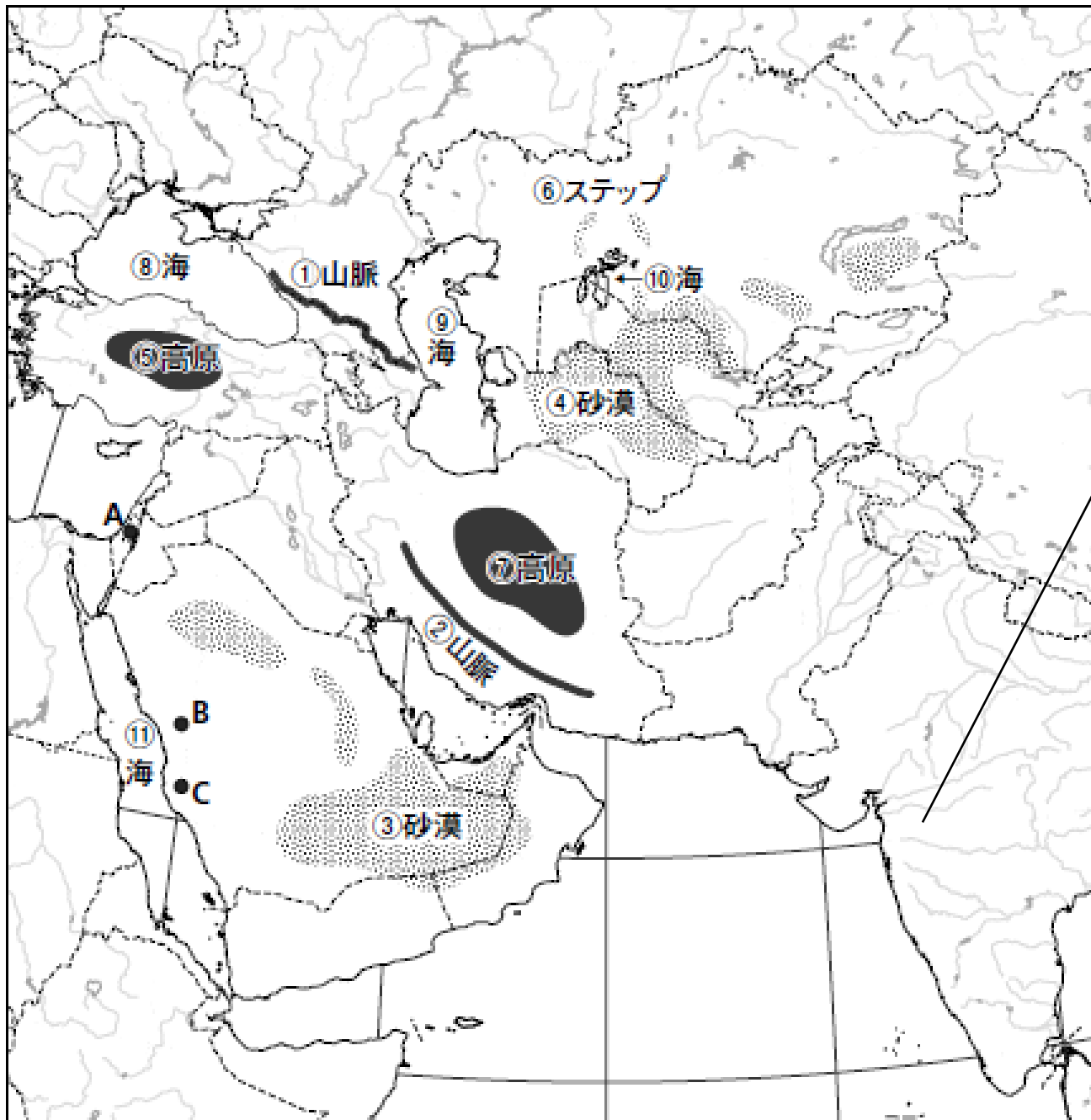


3. 最近の授業から

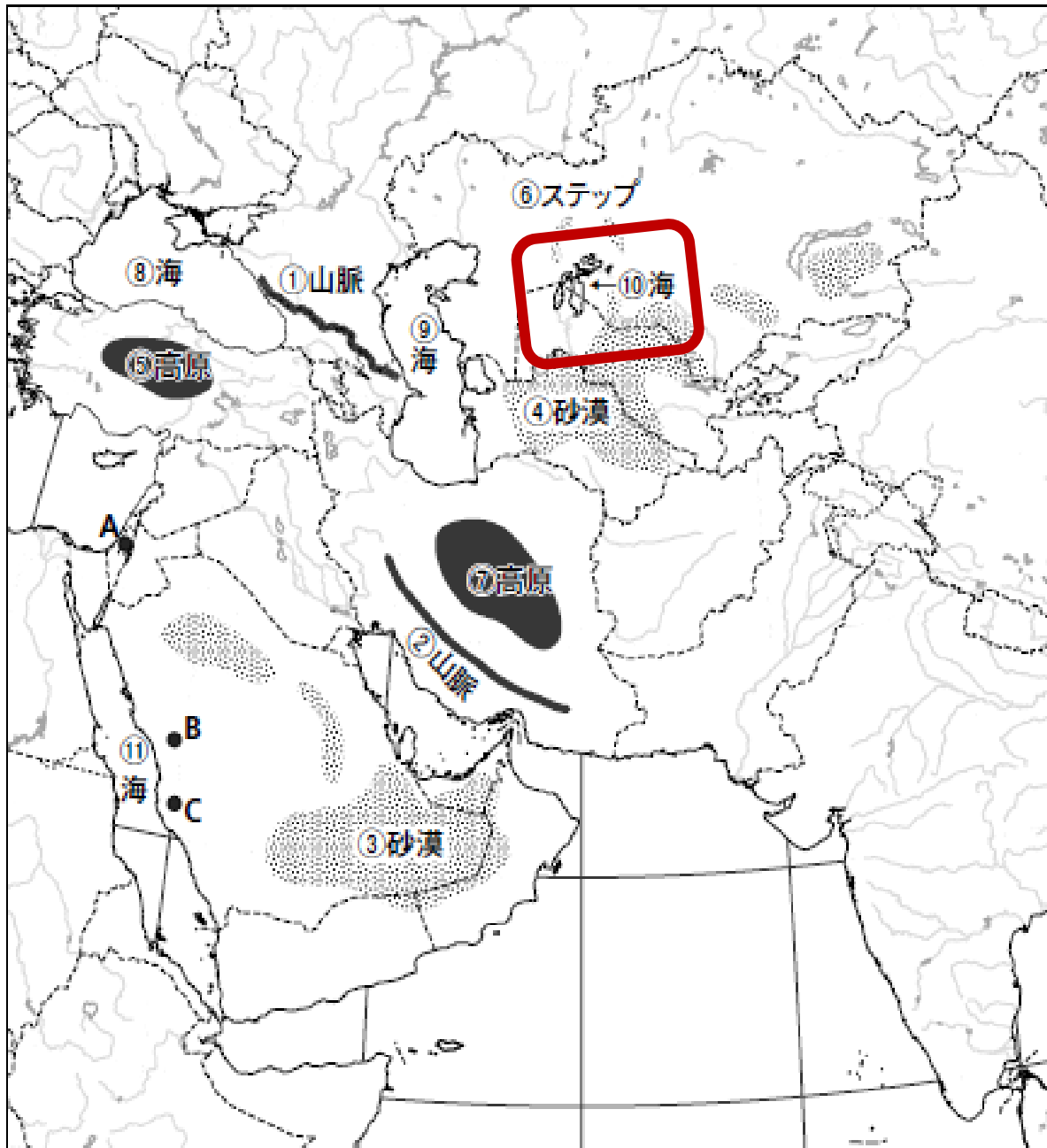


①地名・用語





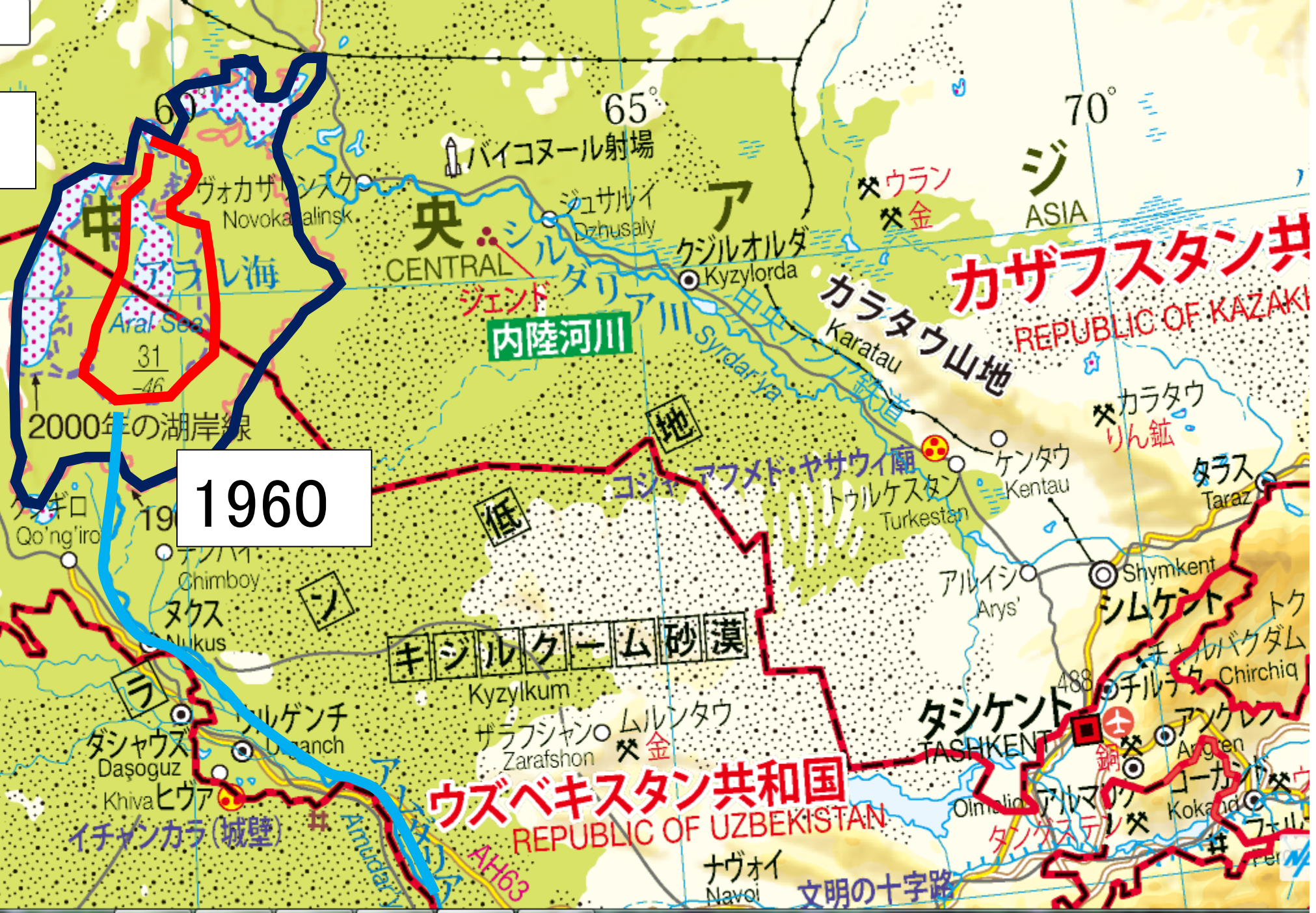
地図帳の○ページを
開いて確認しなさい



アラル海



2000



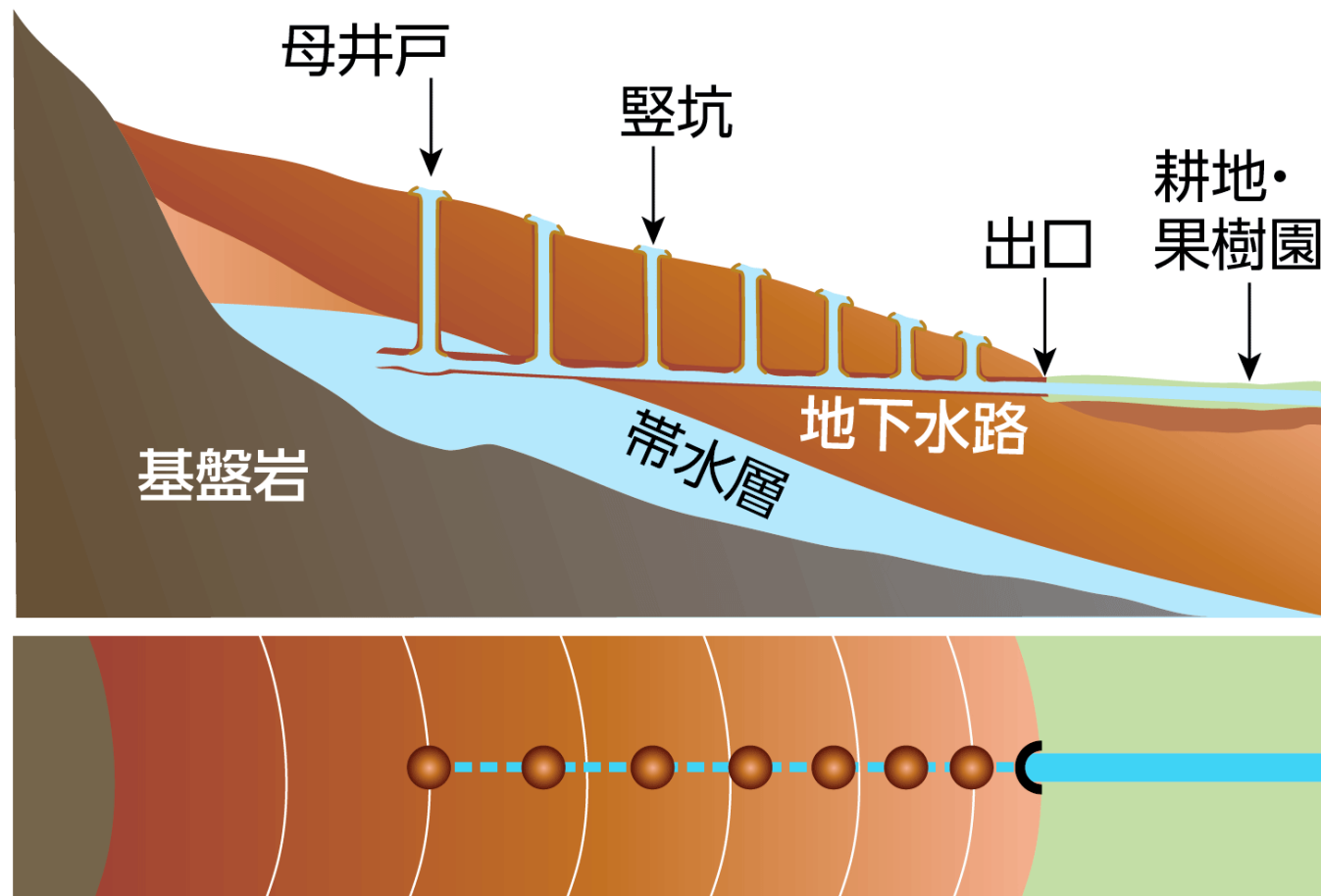
1960

ウズベキスタン共和国
REPUBLIC OF UZBEKISTAN

カザフスタン共和国
REPUBLIC OF KAZAKHSTAN

文明の十字路

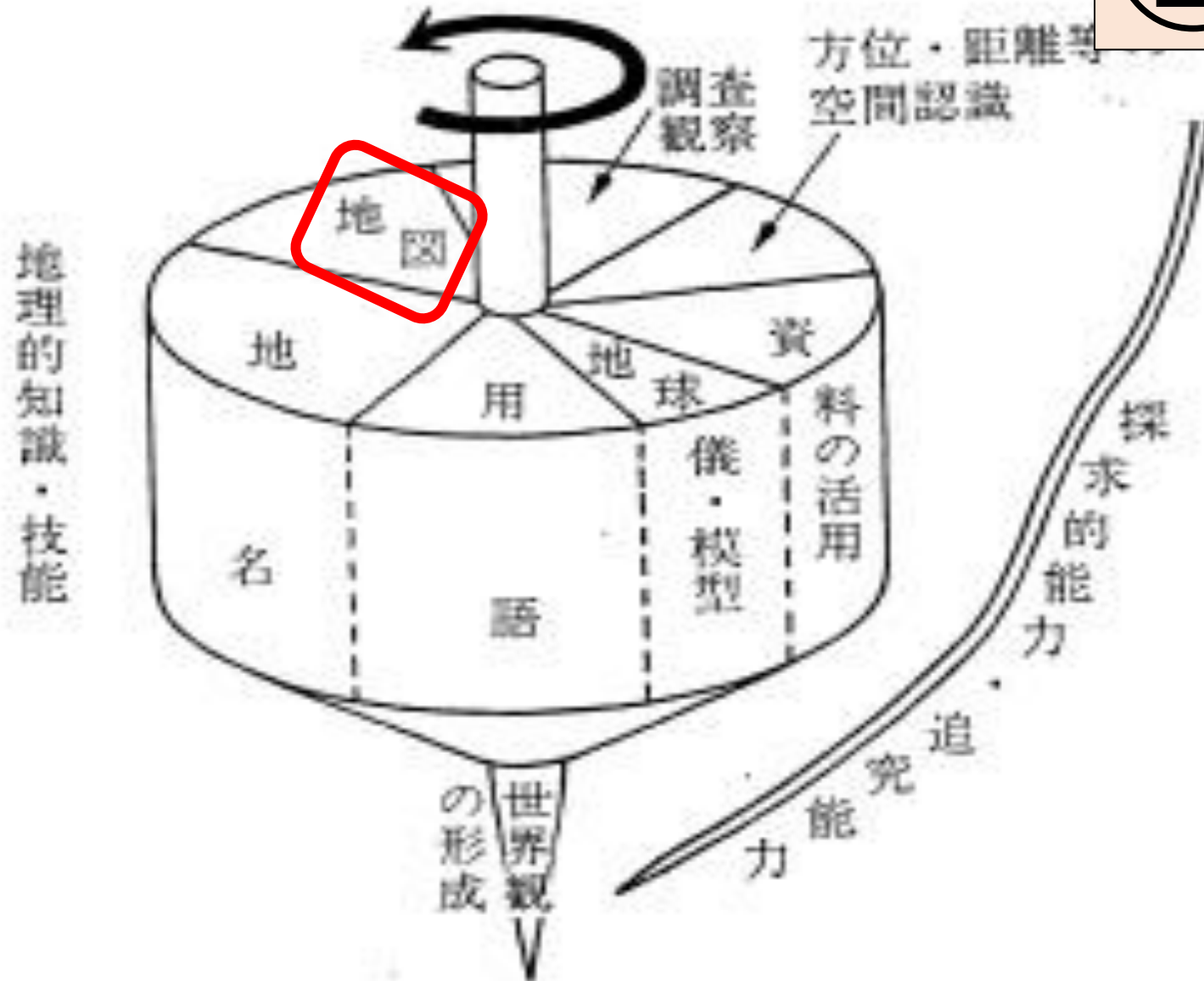
カナート



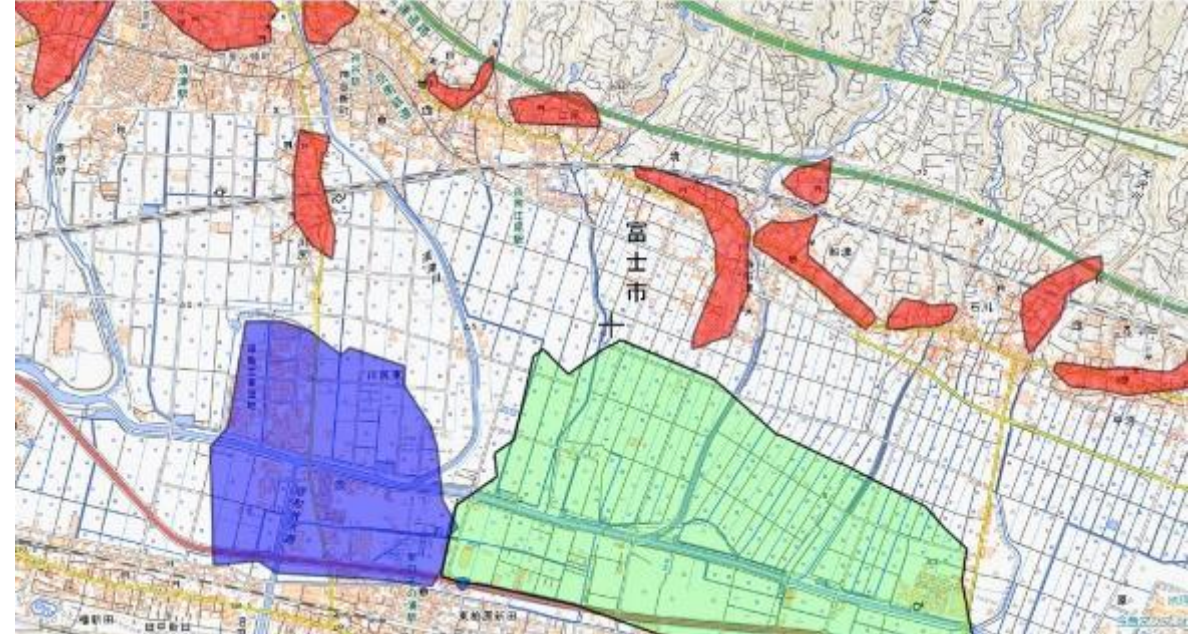
[出所：Renato Sala, Jean Marc Deom(2008)]

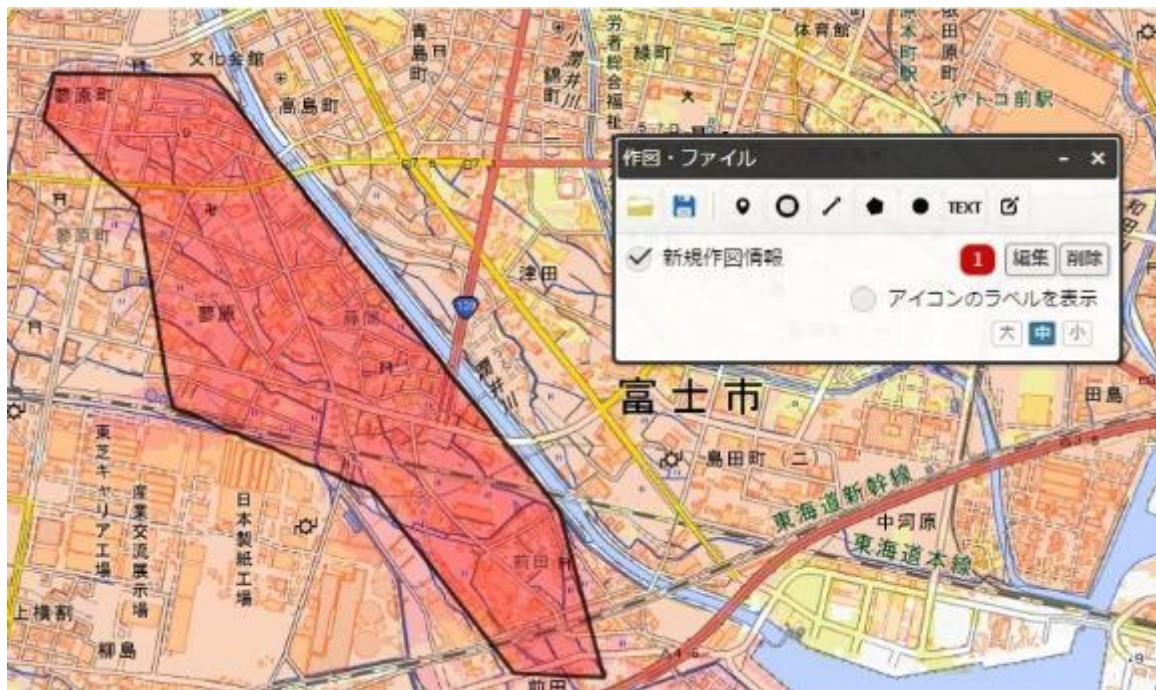
②

地図



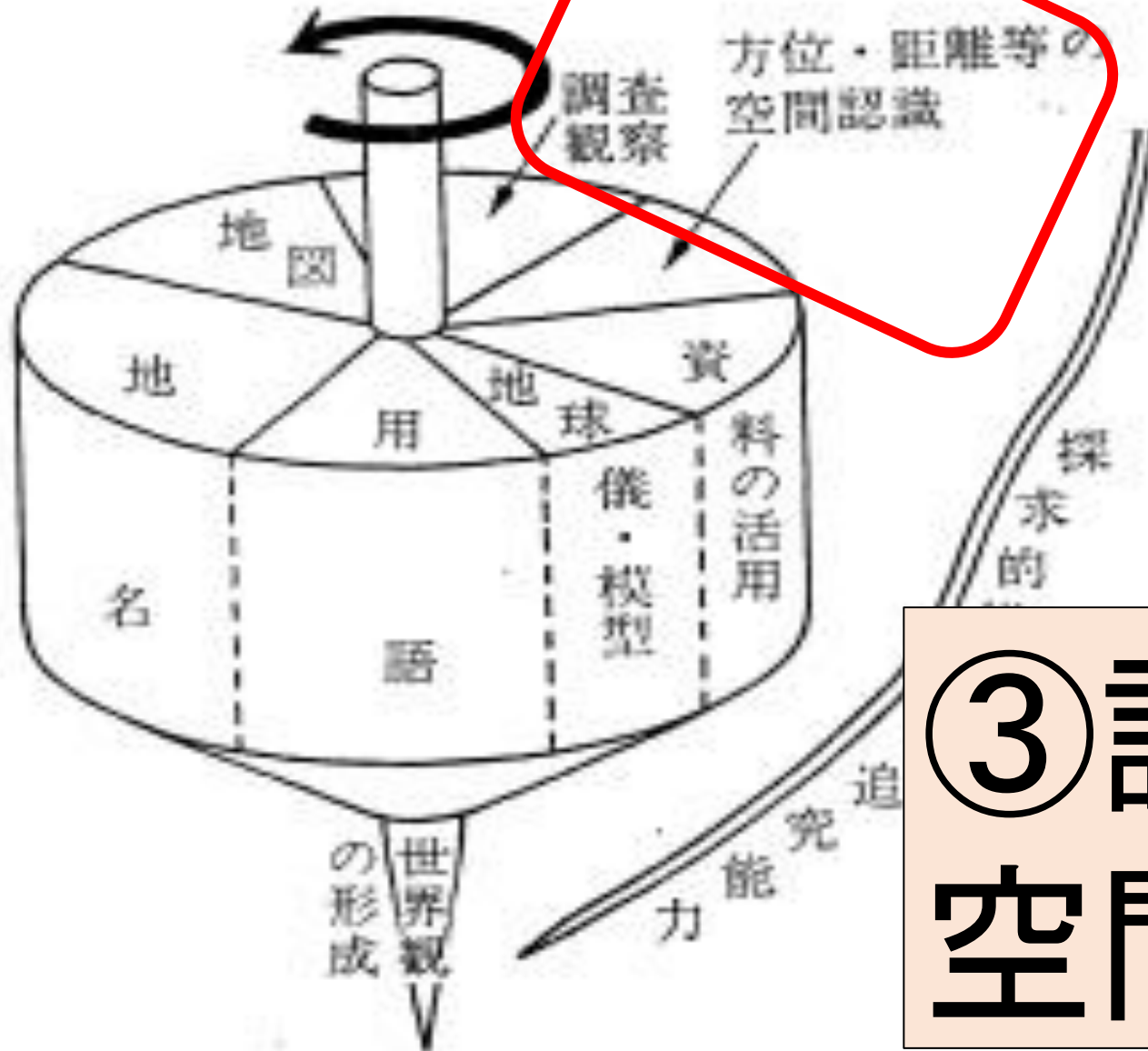
描き込める旧版地形図・ハザードマップ 「全国Q地図」





浸水想定区域を塗りつぶして
Google Earthへ

地理的知識・技能



③調査観察 空間認識

電動アシストフィールドワーク

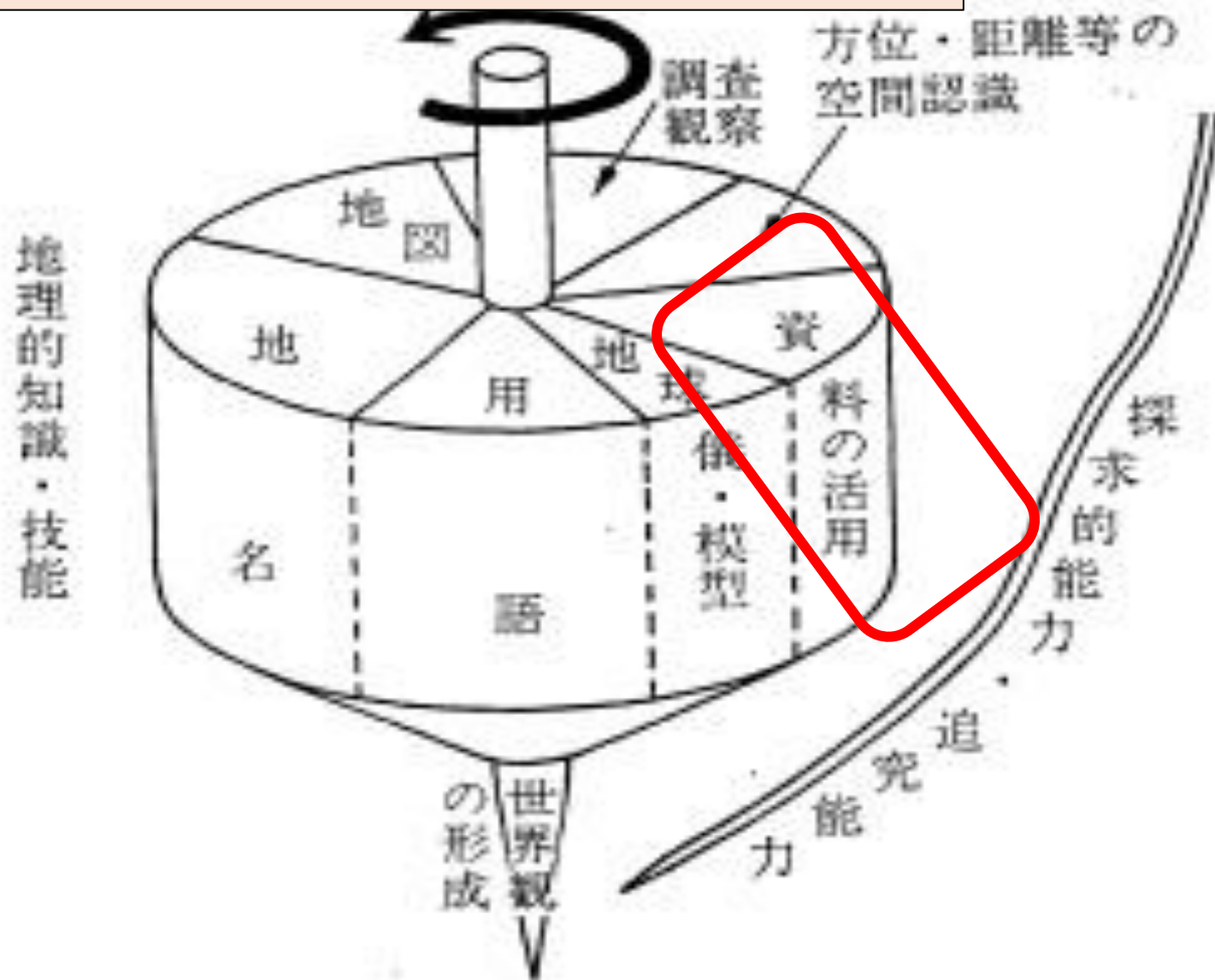


三角点から
見える三角点
を探す

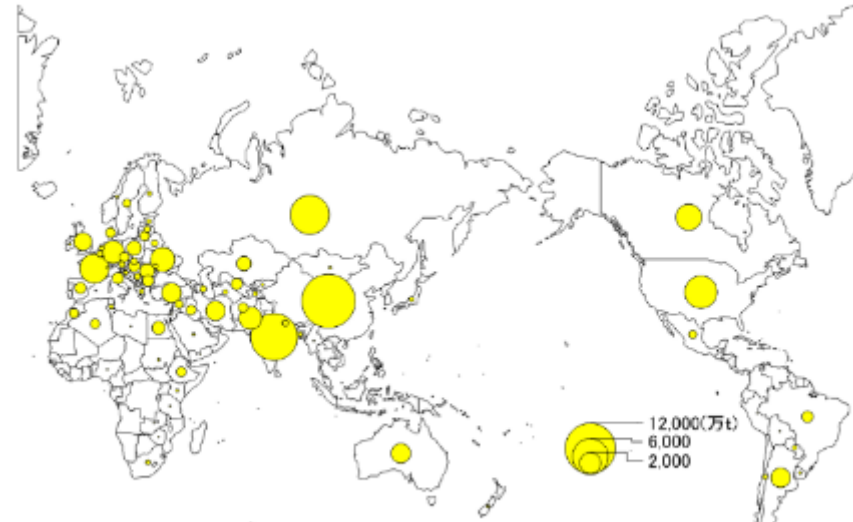


紙地図 × スマホの地図
(地理院地図・今昔マップ) で現地比定を行う

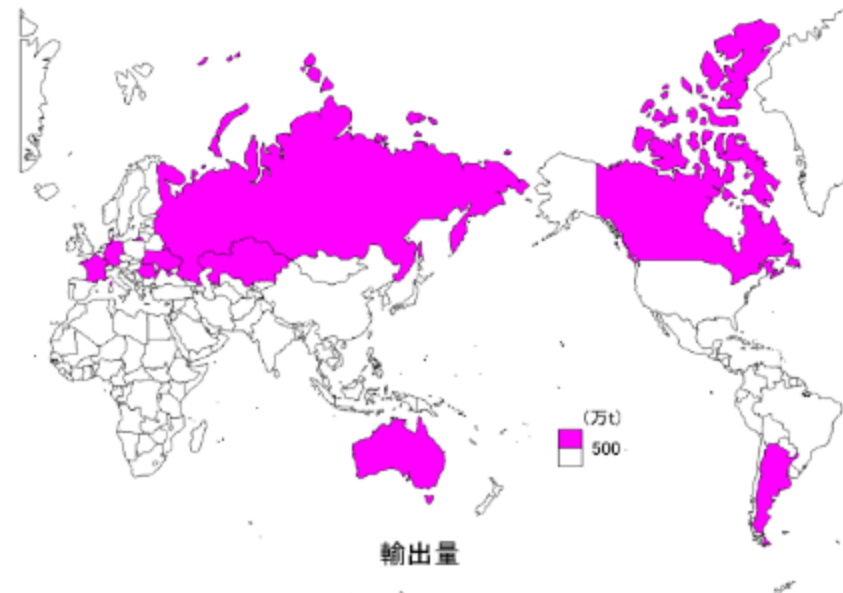
④資料の活用



農産物統計の地図化と比較・重ね合わせ



生産上位国



輸出上位国

評価の基準策定と 評価は不十分（一個人では厳しい）

巻き方・投げ方は
身についているか？

コマの回転を
見切っているか？

コマの大きさは
合っているか？



4. 今後の展望

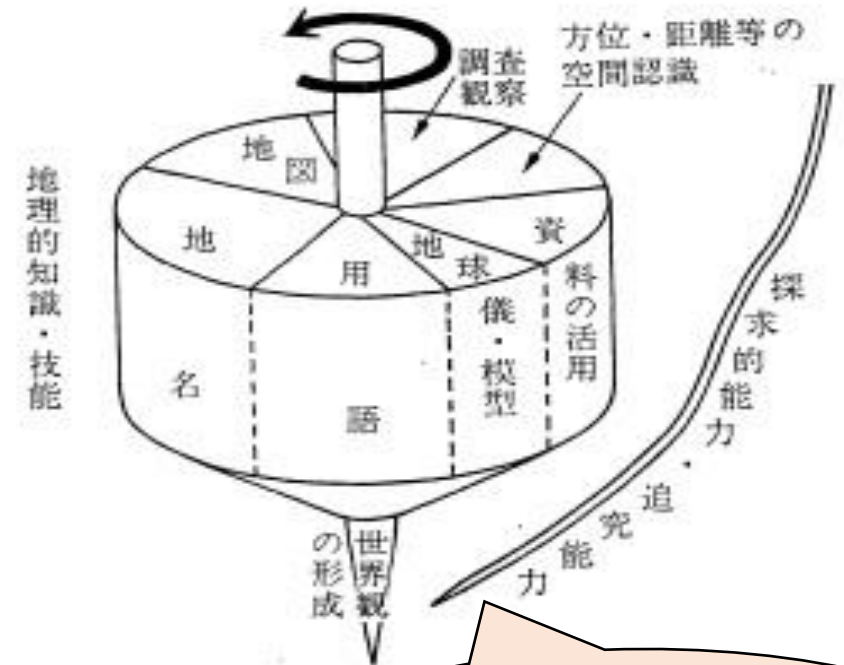
(まとめに代えて)



階段型



らせん型

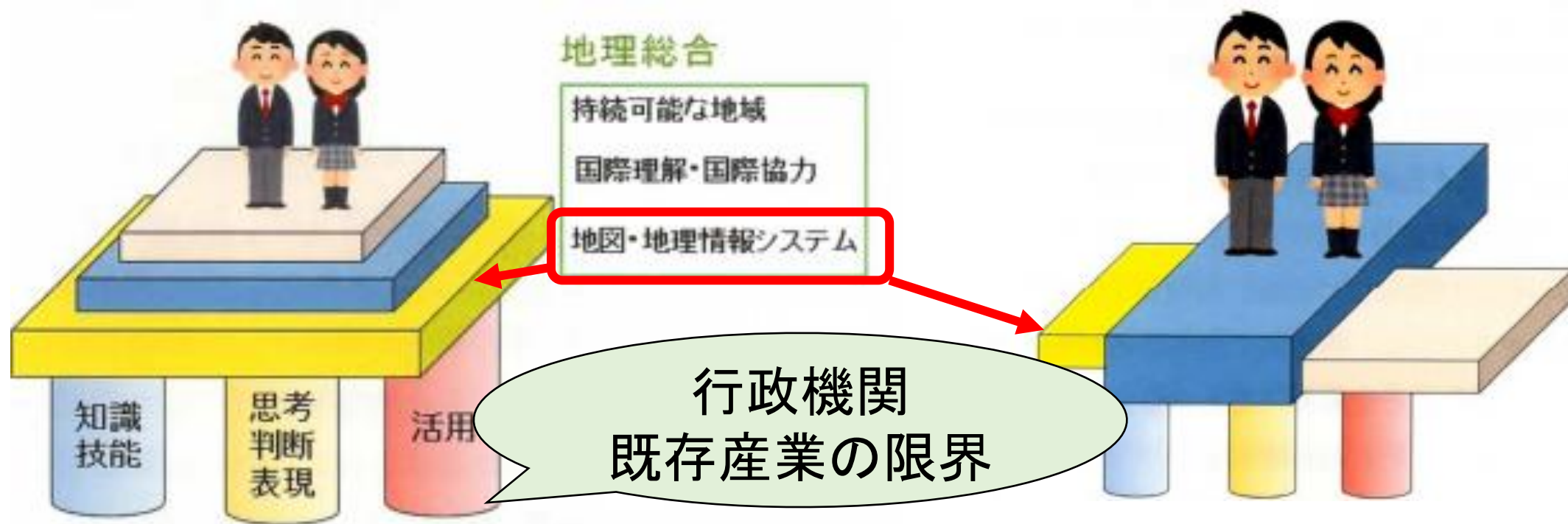


“ひも”
としての地図／GIS

コマ型カリキュラム

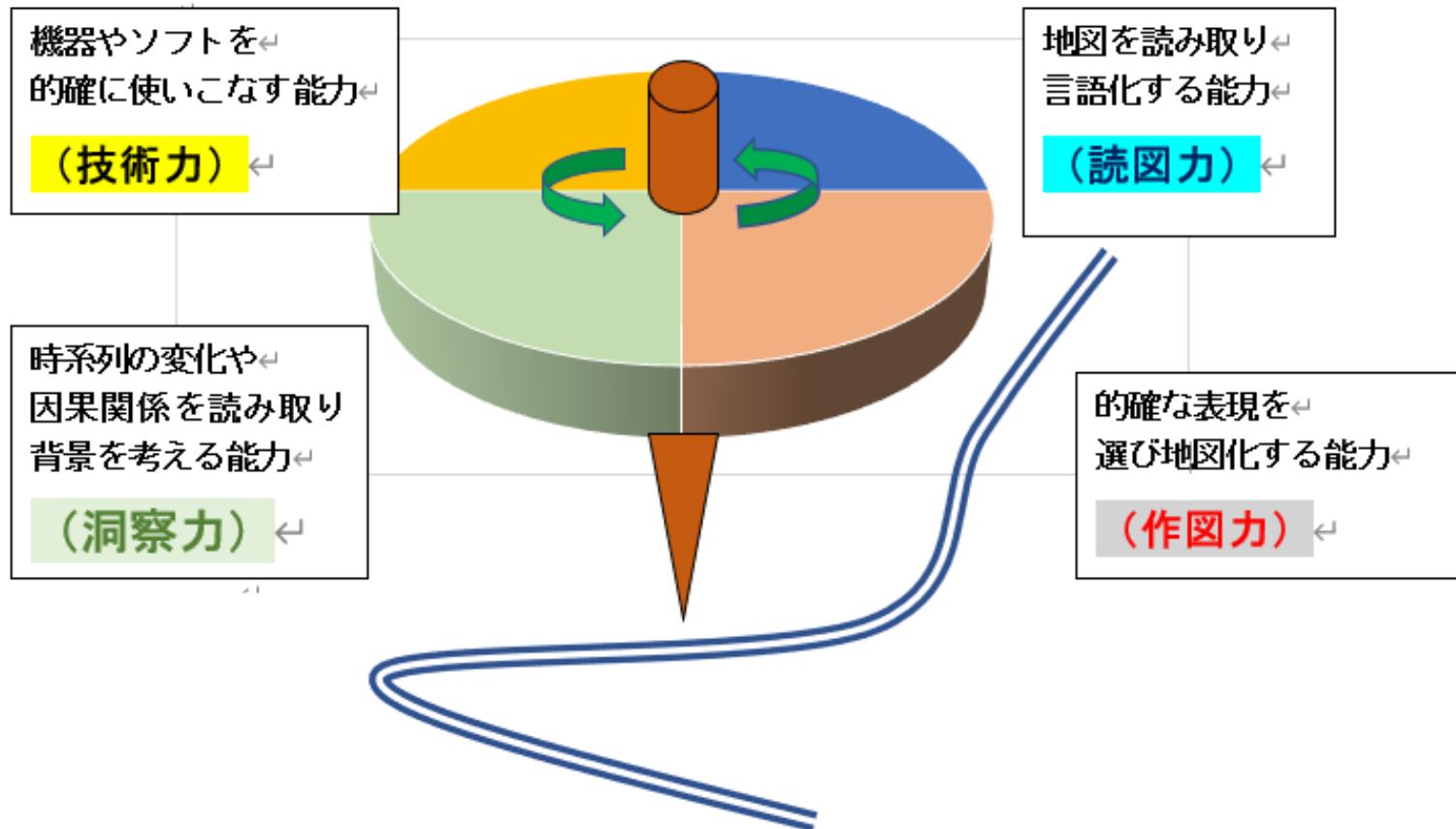
高校必修「地理総合」の残念な現状

地図・GISが「探究のひも」になっていない



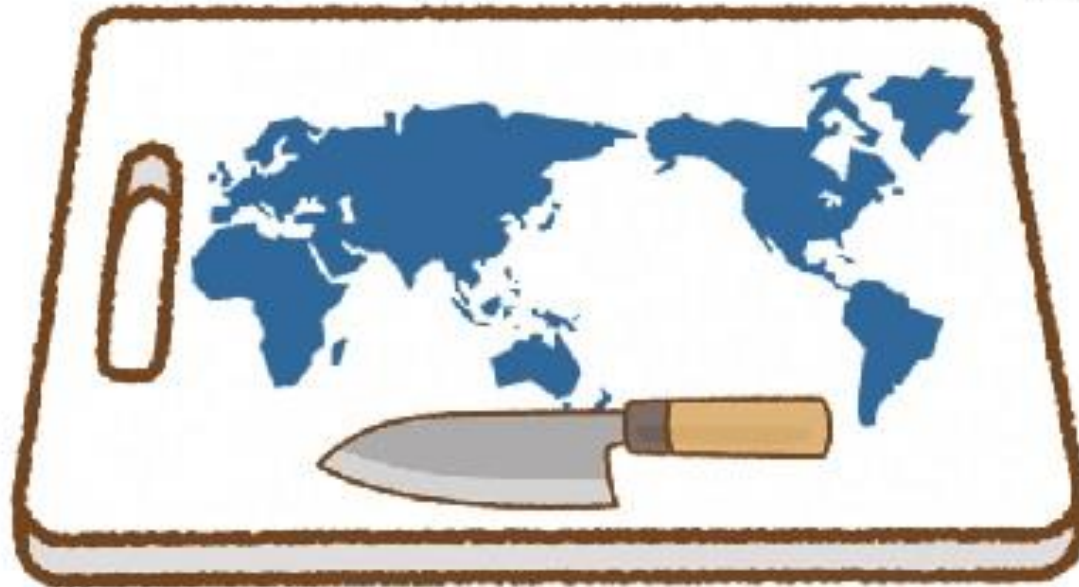
コマは回し続けなければうまくならない

発達段階に合わせた「大きさ」「ひもの長さ」の選択
コツを教えるのではなく「気づかせる」メソッド
習得後も「自立して回転し続ける」知識・技能



ご清聴ありがとうございました

Mapping is Cooking



Itochiri est.1996